



【本宿員三】 昔の奥州街道



【佐藤光雄】 切り絵：仙台東照宮



【土屋始彦】 薬師堂山門

# 大人の文化祭

## 作品募集中

作品をお寄せください  
詩 俳句 短歌 川柳  
エッセイ (1,000文字以内)  
写真 イラスト 絵・・・  
※未発表作品にかぎりませ  
読んだ人、見た人がほっと  
リラックスでき、元気になるような  
作品をお待ちしております。

作品はデータをメールでお送りください  
詩 俳句 短歌 川柳につきましては  
ハガキ、封書、FAXでも受け付けます  
不明な点は編集部までお問合せください  
応募者多数の場合は審査させていただきます  
ことでもあります  
(掲載の可否を事前にお知らせすることはできません)

【阿部澄江】  
はんなりと しだれて風に 揺れこぼれ  
宮城野の萩 月照らしをり

【鈴木久子】  
絵心の なきが口惜し 紅葉山

【櫻中順子】  
秋刀魚焼き きれいに食べた 母思う

【中山憲子】  
茄子漬の 色鮮やかに 箸すすむ  
雨あがり バス停の上 赤とんぼ

【森下博史】  
ビニール傘 白い海月の 秋の朝

【佐佐木脩】  
人の世の 乱れを笑う 朝ガラス

【南 雅子】  
運動ぎらい ネンネンコロリ なるはいや

【宮戸☆お達者クラブの皆さん  
(8月の作品)】  
猿が来て プルーンとられ 悔しいな  
基地ガイド ツルハシの跡 今昔  
ハノホヘト 音符で習う 国民歌  
草むしり おでこがボコボコ 蚊に刺され  
夏はどこ 農産物が 心配だ  
ユリの香に さそわれ登る 嵯峨見台  
晴れ間飛ぶ 虹花々の 実を結ぶ  
終戦で 命永らえ 八十路すぎ

【寂】は  
こち良いものです

【ほうき星☆】  
もみじの心  
どんぐりぐりぐり ころがつて  
あしもところころ どこいくの  
お空は さんまがおよいでいる

きらきら葉っぱも ほほそめて  
山の神様 衣替え  
瞳の中まで 紅葉模様  
心のすきまに はりつけて  
かさこそ胸が ないでいる

季節はあたりまえに すぎてゆく  
「出かけよう!」  
立ち止まるのは まだ早い  
赤とんぼが さそっている

秋三昧

【宝水】

雨上がりの早朝  
葉に降りた露が  
宝石のように輝いて  
浄化された未来が映しだされている  
潜在意識の中では  
何かしら期待してしまふ  
秋の始まり

秋桜がゆらゆら柔らかに  
揺らめいてみるのもいいねと  
楽しそう

田園地帯の稲穂は  
収穫のその時を  
じっと待っている  
その姿に胸がキュンとする  
そしてありがとう

夕焼けの空に  
鳥の鳴き声  
昭和の時代を懐古する  
そんな秋の  
「寂」は  
こち良いものです

応募宛先  
<メール>info@riraku-sendai.co.jp <FAX>022-266-9418  
<郵送>〒980-0811 仙台市青葉区一番町 2-5-22 りらく編集部 りらく大人の文化祭 作品募集係  
問合せは/ りらく編集部 TEL.022-723-5781 E-mail: info@riraku-sendai.co.jp

応募の際は、お名前 ご住所 お電話番号 年齢 を明記してください  
誌上でのペンネーム使用可  
※絵画、写真作品には、タイトル、使用画材、撮影場所、撮影時期等を明記してください